

第1期包括的民間委託の効果について

下水道へ期待するもの



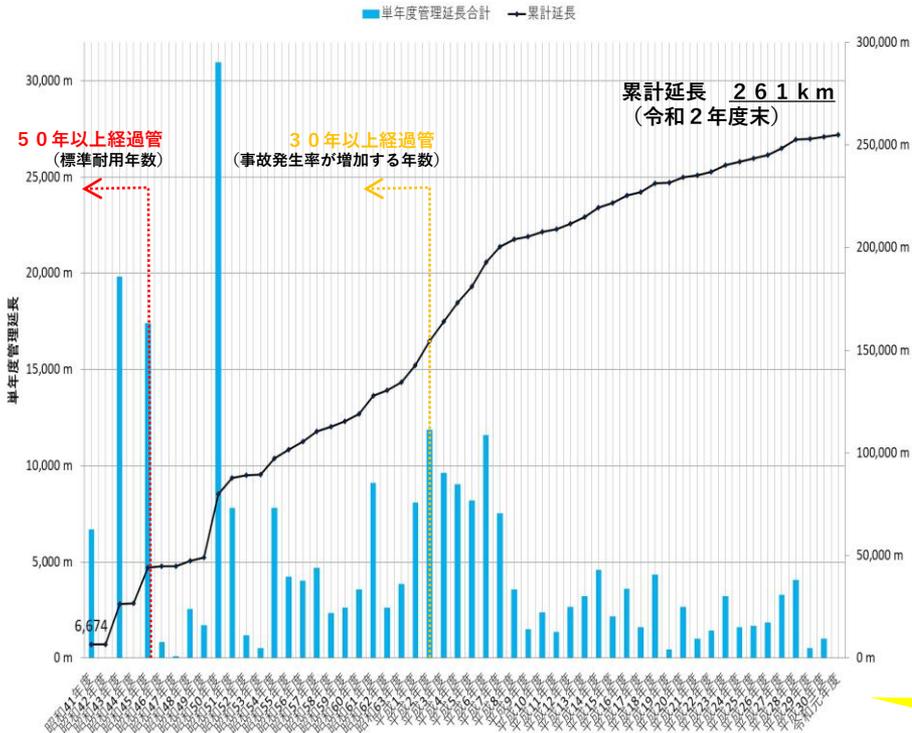
いつでも快適に使える下水道



下水道サービスを持続するためには？

本市の下水道事業の実態

《下水道管の延長推移》



急速に下水道整備を進めてきたため、令和2年度末の下水道管の延長は50年経過管が17%、30年経過管が61%に達している。

《下水道管の閉塞状況》



下水道管が閉塞すると



トイレやお風呂、台所の水が使用できない

課題の整理

施設の老朽化

年間140件程度のトラブルが発生

維持管理費の増加

10年間で1.25倍増加

市職員の減少

ピーク時と比べて、4割減少

課題への対応

施設の老朽化
年間140件程度のトラブルが発生

維持管理費の増加
10年間で1.25倍増加

市職員の減少
ピーク時と比べて、4割減少

下水道サービスレベルの低下

防ぐために

包括的民間委託の導入

パッケージ化

平成28年4月から令和3年3月まで（5年間）

日常的維持管理業務（市民対応・事故対応）

計画的維持管理業務（清掃・点検・補修等）

BCP策定

維持管理計画策定(ストックマネジメント計画策定)

改築工事（交付金活用）

大阪狭山市

業務委託

〈共同企業体〉
大阪狭山下水道管路サービス

サービス提供

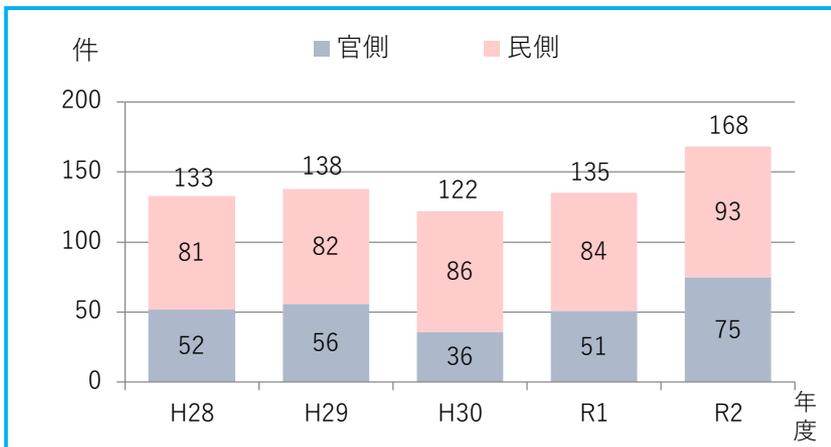
市民

包括的民間委託導入後の効果

①24時間365日の迅速な対応

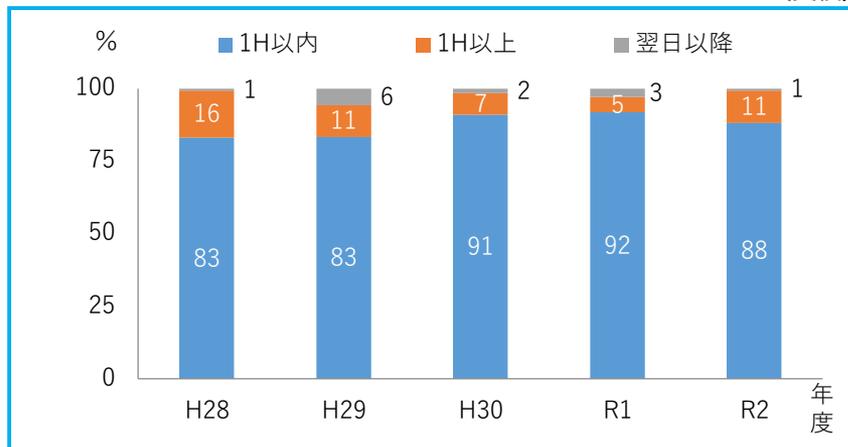
《市民対応件数》

(実績)



《現場到着時間》

(実績)



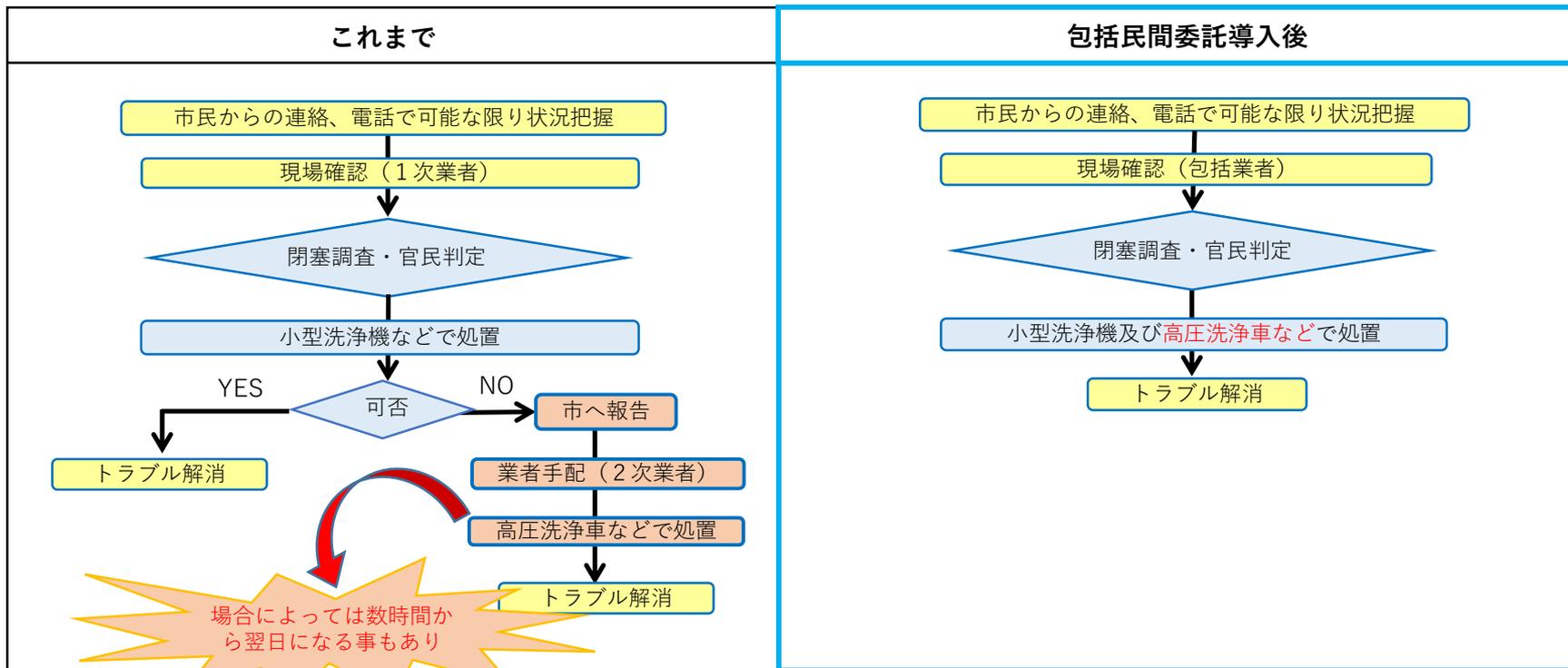
※ 1時間以上及び翌日以降は、市民からの時間指定によるもの

昼夜、休日問わず年間140件程度の対応

概ね1時間以内に現場へ急行

②閉塞解消業務のワンストップサービスの実現と迅速化

《閉塞調査・解消フロー》



トラブル発生から解消までワンストップサービスで迅速化

③ 包括業者の機動性を活かした万一の災害時の対応

《災害時の対応》

台風第21号（H30.9.4）により電柱が倒壊
⇒ 下水道のマンホールポンプが機能停止



停電発生



緊急対応

平時から大規模地震などを想定した
災害復旧訓練を実施



市職員と包括業者による合同訓練に毎年参加

市の要請から1時間以内に復旧作業開始

④ 予防保全型維持管理による『下水つまり再発ゼロ』

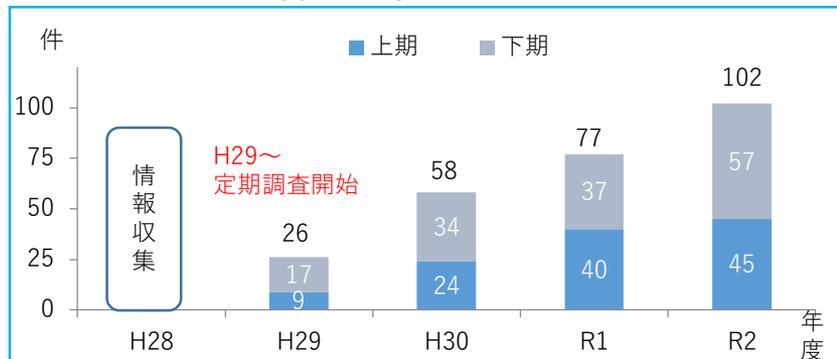
※予防保全型維持管理とは、施設の機能や性能に不具合が発生する前に修繕などの対策を行うもの。

《定期調査で下水つまり再発を未然防止》



《定期調査件数（市管理部分）》

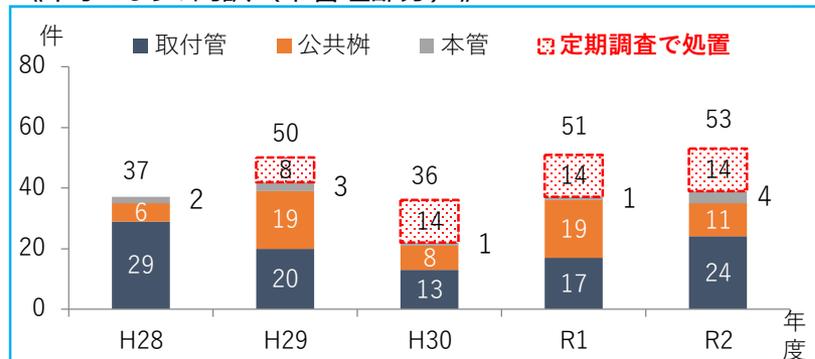
(実績)



4年間で263件の定期調査を実施

《下水つまりの内訳（市管理部分）》

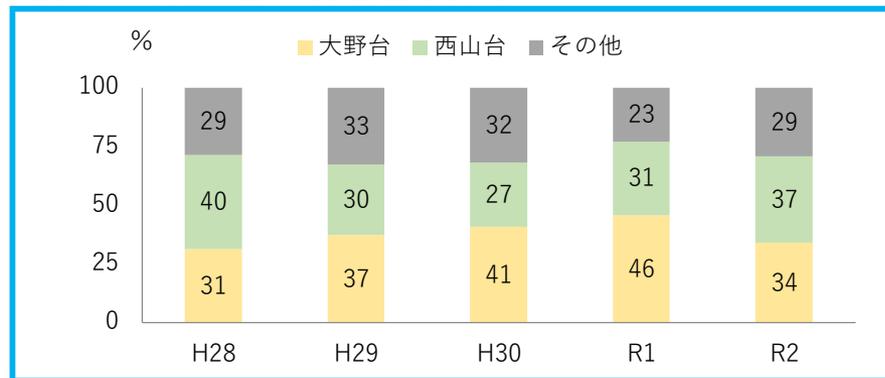
(実績)



4年間で50件のつまり再発を防止

⑤データ管理による地域特性の分析

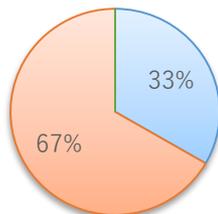
《下水つまり発生地区（市管理部分）》



下水つまりは約70%がニュータウンで多く発生

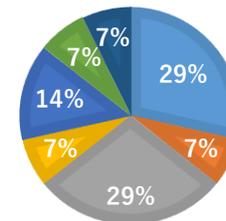
西山台地区別内訳

■ 西山台1丁目 ■ 西山台2丁目



大野台地区内訳

■ 大野台1丁目 ■ 大野台2丁目 ■ 大野台3丁目
■ 大野台4丁目 ■ 大野台5丁目 ■ 大野台6丁目



⑥ 包括業者の技術・ノウハウ・創意工夫による効率的な維持管理

《民間提案による効率的な維持管理》

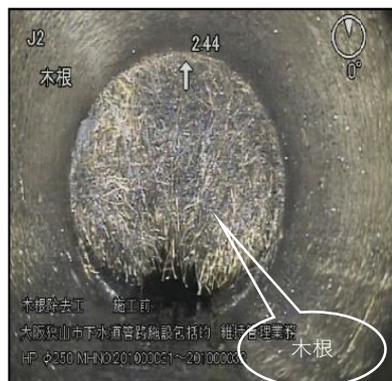
改正下水道法（H27.11.19）における維持修繕基準に基づく重要な下水道管のカメラ調査を実施（1,502箇所／5年間）

《新技術でカメラ調査の試行》
（民間提案）

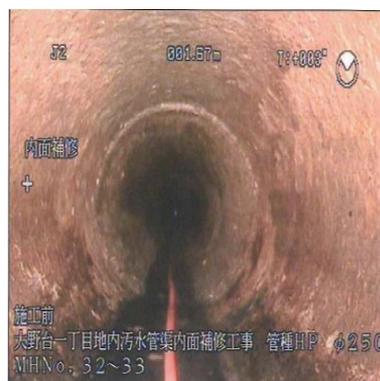


KPROカメラ

《カメラ調査結果から修繕へ》



不具合の確認



清掃による処置



修繕で恒久対策

異常箇所の早期発見が**予防保全型維持管理**につながる

⑦地域貢献活動や本市のPR活動

《狭山池まつり》



狭山池まつり(下水道展示ブース)

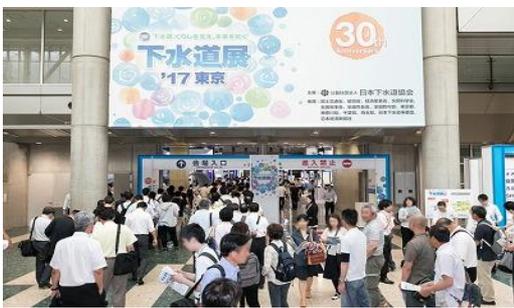


下水道の役割や包括委託の紹介



ふれあいコーナー(塩ビ管植木鉢)

《下水道展'17東京》



東京ビッグサイト
(55,792人来場)



大阪狭山市ブース紹介



大阪狭山市パネル展示紹介

《市内美化清掃》



ゆりかもめ広告



市内調整池周辺



市内下水道管路敷

まとめ

24時間365日の
迅速な対応

ワンストップサービスの
実現と迅速化

災害時の
万一の対応

下水道サービス向上のために

地域貢献活動や
本市のPR活動

地域特性の分析

創意工夫による
効率的な維持管理

下水つまり再発ゼロ

いつでも快適に使える下水道を目指して頑張ってまいります。



「さやりん」